

市議会

快適で住みよいまち 美馬市の実現のために



市議会の変遷と役割

平成17年(2005)3月1日の市制施行により、美馬市議会が発足しました。当初は在任特例期間を1年7か月とし、57人の議員で発足しましたが、平成18年(2006)3月定例会で任期を残り、自主解散しました。そして、同年4月23日に合併後初の市議会議員一般選挙(第一選挙区(定数22)が執行され、同年4月16日の告示日に無投票当選が決まった第二選挙区(定数1)と合わせ、新たに23人の市議会議員が誕生しました。その後、平成20年(2008)7月の議員定数等調査検討協議会設立を経て、平成21年(2010)3月定例会において「美馬市議会議員の定数を定める条例」を提出し、可決。平成22年(2010)4月18日と平成26年(2014)4月20日に市議会議員一般選挙(定数20)が執行されました。市議会では、私たちの美馬市を快適で住みよいまちにしていくた

め、市民生活に関する様々な課題について十分に調査・審議し、市議会の意見を決定しています。市民生活の向上に向けて、美馬市のさらなる発展のために活動しています。



議長・副議長





総務常任委員会



福祉文教常任委員会



産業常任委員会



議会運営委員会

議会構成

	総務 常任委員会	福祉文教 常任委員会	産業 常任委員会	議会 運営委員会
委員長	片岡 栄一	郷司千亜紀	田中 義美	武田 喜善
副委員長	藤野 克彦	浪越 憲一	都築 正文	郷司千亜紀
委員	林 茂 武田 喜善 井川 英秋 久保田哲生 前田 良平	藤原 英雄 西村 昌義 原 政義 三宅 共 谷 明美	中川 重文 国見 一 川西 仁 武田 保幸	浪越 憲一 田中 義美 井川 英秋 西村 昌義 久保田哲生 片岡 栄一